

愛称が決まりました

## 釜石魚河岸にぎわい館

# 魚河岸テラス

魚河岸地区周辺のにぎわい創出を目的としたフロントプロジェクト3の拠点として整備を進めている「釜石魚河岸にぎわい館」の愛称募集に、市内外から105件の応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。この中から施設の管理運営等を検討する委員会候補を絞り、市が愛称を「魚河岸テラス」に決定しました。

**愛称の意図** 海が一望できるガラスが多い造りで開放感のある雰囲気と、多くの人笑顔になる明るいテラスになってほしいという思い、そして、テラスが海とまちをつなぎ、そこにたくさんの方が集まるよという思いが込められています

### 釜石魚河岸にぎわい館 魚河岸テラス

- 平成31年4月のオープン予定
- 会議室、キッチンスタジオを完備
- 2階は海を眺めながら食事を楽しめる飲食店が4店舗入居し、テラスに出て釜石湾の眺望を楽しむことができます

※背景はイメージ図です

問い合わせ 市商業観光課 商業まちづくり係 ☎27-8421

## 釜石市「海の日」実行委員会事業

# 釜石市「海の写真・絵画コンクール」作品展示会

釜石市「海の写真・絵画コンクール」に、市内外から90点を超える応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。皆さんの作品の展示会を開催します。「釜石の海」をテーマにした作品の数々をぜひご覧ください。

期間 12月1日(土)～9日(日) 場所 イオンタウン釜石 3階



写真の部金賞  
「三陸海岸の夜明け」  
橋本幸司さん

※色鮮やかな作品は、  
会場でお楽しみください



絵画の部金賞  
「夏休みに乗った水中船ハーモニー」  
遠藤暖佳さん

問い合わせ 釜石市「海の日」実行委員会事務局（市水産課内） ☎27-8427

## ラグビー応援おいしい釜石飲食店グルメメニュー開発補助金をご活用ください

「鉄と魚」を活用したメニューの新規開発または改良にかかる費用の一部を補助する事業です。

応募期限 平成31年1月31日(木)

応募資格 平成30年4月1日現在で3年以上食品に関する営業実績がある、市内の事業者・市内の事業協同組合および企業組合・その他釜石食ブランド協議会会長が認める団体

補助対象 「鉄と魚」をテーマにしたメニューの新規開発または改良の、企画からメニュー化までにかかる費用

補助金額 定額5万円まで（補助率100%）

※他の補助金制度と併用できます

申込方法 応募用紙に必要事項を記入の上、郵送またはメールでお申し込みください。応募用紙は市商業観光課で配布している他、市のホームページからダウンロードできます

申し込み・問い合わせ 釜石食ブランド開発検討協議会事務局（市商業観光課内） ☎026-8686 只越町3-9-13 ☎27-8421 ✉kankou@city.kamaishi.iwate.jp

## 新成人へのはなむけの言葉を募集します

「釜石市成人のつどい」で新成人へ贈るはなむけの言葉を募集しています。メッセージは当日会場で掲示する他、式典内で一部を紹介します。

募集期限 12月21日(金) 必着

応募方法 400字以内で形式は自由、住所、氏名、電話番号を明記し、市生涯学習文化スポーツ課まで持参または郵送

### 【平成31年 釜石市成人のつどい】

日時 平成31年1月13日(日)14時(受付:13時～)

場所 釜石市民ホール TETTO

※駐車場がありませんので、近隣の駐車場をご利用ください



昨年の様子

応募先・問い合わせ 市生涯学習文化スポーツ課 生涯学習係 ☎026-0031 鈴子町15-2 ☎22-8835

## 岩手大学地域連携フォーラムin釜石

期日 12月16日(日)

～世代・業種を越えて取り組む釜石市の地域創生～

場所 釜石市民ホール TETTO

岩手大学農学部食料生産環境学科水産システム学コース第1期生が釜石で学び始めた本年度、水産をはじめとした教育・研究分野を通じて、岩手大学と釜石市の地域連携を考えるフォーラムを開催します。

パネル展示（ギャラリー） 13時～17時30分

岩手大学釜石キャンパス教員・学生の研究テーマ概要、産学官連携の取り組み紹介など

フォーラム（ホールB） 14時～17時30分

### 【第1部 釜石をモデルとした人材養成】

- 「釜石キャンパスの概要説明」岩手大学 理事（復興・地域創生・男女共同参画担当）副学長 菅原悦子さん
- 岩手大学農学部水産システム学コースの説明と学生発表

※コースの概要説明、釜石市との関係、研究内容など

○釜石高校SSHの報告

※SSH（スーパーサイエンスハイスクール）の概要、岩手大学とのつながり、学生の平成30年度SSHテーマ中間発表（甲子柿由来のタンニン濃度、釜石の活性化のために～釜石の人口減少率を抑えよう～）など

### 【第2部 釜石での産学連携事例】

- ・「釜石はまゆり酵母の高機能化～更なる利活用のための育種～」岩手大学農学部 教授 下飯仁さん
- ・「科学的根拠に基づいた加工食品の開発～甲子柿粉体、柿の葉寿司など～」岩手大学農学部 教授 三浦靖さん
- ・「デザイン力で釜石が一番になれる！～“水産品・工業製品・スマホのアプリ等”のデザイン事例を通して～」岩手大学人文社会学部 教授 田中隆充さん
- ・「岩手大学の産学官連携の取り組みとシーズ紹介」岩手大学三陸復興・地域創生推進機構 コーディネーター 貫洞義一さん

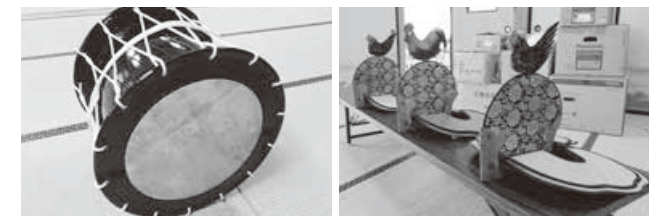
申込期限 12月7日(金) ※フォーラムは申し込みが必要です。電話でお申し込みください

申し込み・問い合わせ 岩手大学 三陸復興・地域創生推進機構 ☎019-621-6852

## コミュニティ助成事業(宝くじの助成金)で備品を整備しました

(一財)自治総合センターは、宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に対する助成を行っています。本年度、荒川町内会が荒川熊野権現御神楽用の締太鼓や鳥兜、集会所のテレビなどのコミュニティ活動に必要な備品を整備しました。

問い合わせ 市総合政策課 企画調整係 ☎27-8413



本年度整備した備品（締太鼓と鳥兜）